

駒ヶ根の玄関口が生まれ変わります

駒ヶ根駅前広場整備計画



1. 事業背景と課題

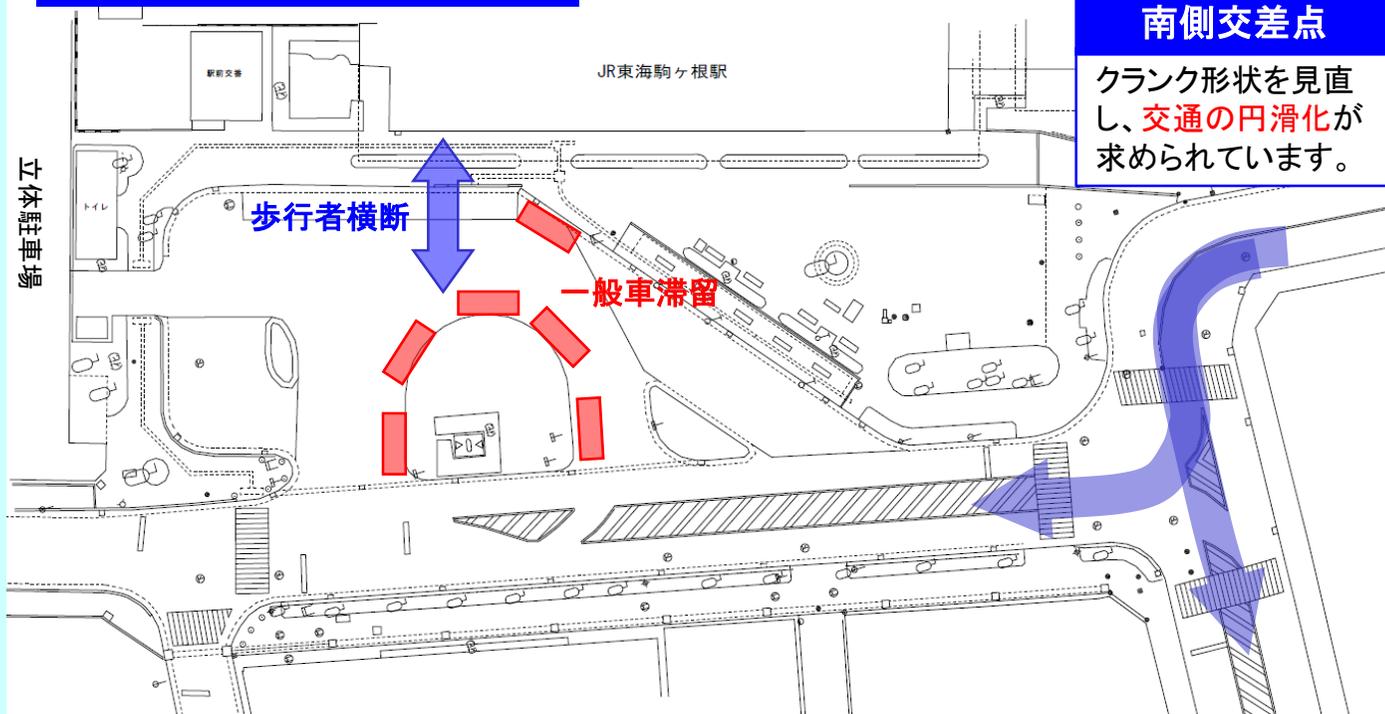


現在の駒ヶ根駅前広場は、昭和59年に整備され、通勤や通学、福祉機関や宿泊施設の送迎等、多くの方が利用しています。また、市民や観光客がバスやタクシーなどの公共交通機関へ乗り継ぐ場所となっています。

平成26年に策定した「都市計画マスタープラン」では、駒ヶ根駅前広場を中心市街地拠点として位置付けており、その整備方針として、「交通結節点機能を見直し、再構築すること」としています。

現在抱えている様々な課題を解決するため、時代に合った駅前広場への改修が必要となっています。

駒ヶ根駅前広場の現況



南側交差点

クランク形状を見直し、交通の円滑化が求められています。

駅前ロータリー

バスやタクシーなどの公共交通と送迎用の一般車・歩行者の混在が課題となっています。



交通結節点機能

リニアや三遠南信自動車道の開通を見据えた二次交通に対応できるスペースがなく、交通結節点としての機能が不足しています。



公衆トイレ

魅力ある空間となるよう改修が求められています。



2. 検討経過



平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">基礎調査</div>	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">整備計画策定</div>	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">実施設計</div>	<div style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 10px; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">修正設計</div>
<p>【市民アンケート実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 広小路のあり方に関するアンケート調査に併せて実施 <p>＜アンケート結果抜粋＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 駅までの主な交通手段 : 車(72%) <input type="checkbox"/> 課題や不満 : 車での利用のしやすさ(33%) <input type="checkbox"/> 再整備の重視点: 送迎用駐車場(37%) 歩行者の安全(27%) <input type="checkbox"/> 望む景観: 駒ヶ根らしさ(37%) <p>【交通事業者ヒアリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> JR東海 <input type="checkbox"/> バス事業者 <input type="checkbox"/> タクシー事業者 <p>【宿泊事業者へのアンケート調査実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 市内宿泊業者26社を対象 <ul style="list-style-type: none"> ・駅前まで送迎をしている(75%) ・送迎のための駐車帯確保を望む(50%) 	<p>【地元説明会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 町二区～町四区、上穂町区 <input type="checkbox"/> 商店街組合 <input type="checkbox"/> 赤穂街部自治会 <input type="checkbox"/> 一般市民 <p>【パブリックコメント実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 実施期間: H28.3.22 ~ H28.4.12 <input type="checkbox"/> 実施方法: Facebook・HP・市報 <input type="checkbox"/> 結 果: 意見総数31件(8個人) <p>【駒ヶ根市都市計画審議会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 審議(4回) → 答申(H28.6) <p>【関係機関協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 長野県公安委員会 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根商工会議所 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根商工会議所 青年部 etc <p>【交通事業者協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> JR東海 <input type="checkbox"/> バス事業者 <input type="checkbox"/> タクシー事業者 <p>【学識経験者意見聴取】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 長野高専 柳沢教授 	<p>【現地測量実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 平成28年8月～ <p>【先進地視察】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 恵那駅前広場(岐阜県恵那市) <input type="checkbox"/> 刈谷ハイウェイオアシス (愛知県刈谷市) <input type="checkbox"/> 太田川駅前広場 (愛知県東海市) etc <p>【関係機関協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 長野県公安委員会 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根警察署 <input type="checkbox"/> 伊那建設事務所 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根市都市計画審議会 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根市景観審議会 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根ライオンズクラブ <input type="checkbox"/> 身体障がい者福祉協会 etc <p>【交通事業者協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> JR東海 <input type="checkbox"/> バス事業者 <input type="checkbox"/> タクシー事業者 <p>【学識経験者意見聴取】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 長野高専 柳沢教授 	<p>【地元説明会】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 町二区～町四区、上穂町区 <input type="checkbox"/> 商店街組合 <input type="checkbox"/> 一般市民 <p>【土質調査実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> CBR試験(H29.5) <p>【試掘調査実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地下埋設物調査(H29.6) <p>【関係機関協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 駒ヶ根警察署 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根商工会議所 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根商工会議所 青年部 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根青年会議所 <input type="checkbox"/> 駒ヶ根市景観審議会 <input type="checkbox"/> こまがねテラスWS <input type="checkbox"/> 政策研究所CPチーム etc <p>【交通事業者協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> JR東海 <input type="checkbox"/> バス事業者 <input type="checkbox"/> タクシー事業者

3. 整備目標



I 交通結節点としての機能向上

- バス&タクシー乗降場を駅舎出口付近に配置し、**円滑な乗換**を可能にします。
- 送迎などに利用できる**一般車乗降場を設置**し、一般車と公共交通との混在を防ぎます。
- **交差点形状を見直し**、交通の円滑化を図ります。
- **高速バス等の停車スペース確保**し、二次交通に対応します。
- 誰が見ても分かりやすいよう、統一したデザインの**案内看板を設置**します。

II 利用者の利便性・安全性向上

- お年寄りや体の不自由な方の乗降スペースを設けるとともに**バリアフリー化**を図ります。
- 駅利用者や歩行者を雨雪から守る**シェルター(大ひさし・通路ひさし)**を設置します。
- 利用者が**休息できるスペースを確保**します。
- **使いやすく魅力ある公衆トイレ**にするため、既存公衆トイレをリノベーションします。
- 中央帯を設けることにより、横断歩道以外での**横断を制御**し、交通事故を未然に防ぎます。

III 駒ヶ根市の玄関口としての魅力向上

- シェルター(大ひさし・通路ひさし)は、市の木である**赤松(アカマツ)**を使用し、**駒ヶ根らしさ**の演出を図ります。
- **観光客などの利便性**に配慮し、広域案内看板&駅周辺案内看板を設置します。
- デマンドバス乗降場&標章車駐車帯をアルパ前に配置し、**中心市街地の利用を促進**します。
- **KOMAGANE terrace**(こまがねテラス)プロジェクトと連携を図り、駅前広場から情報を発信していきます。

4. デザインコンセプト



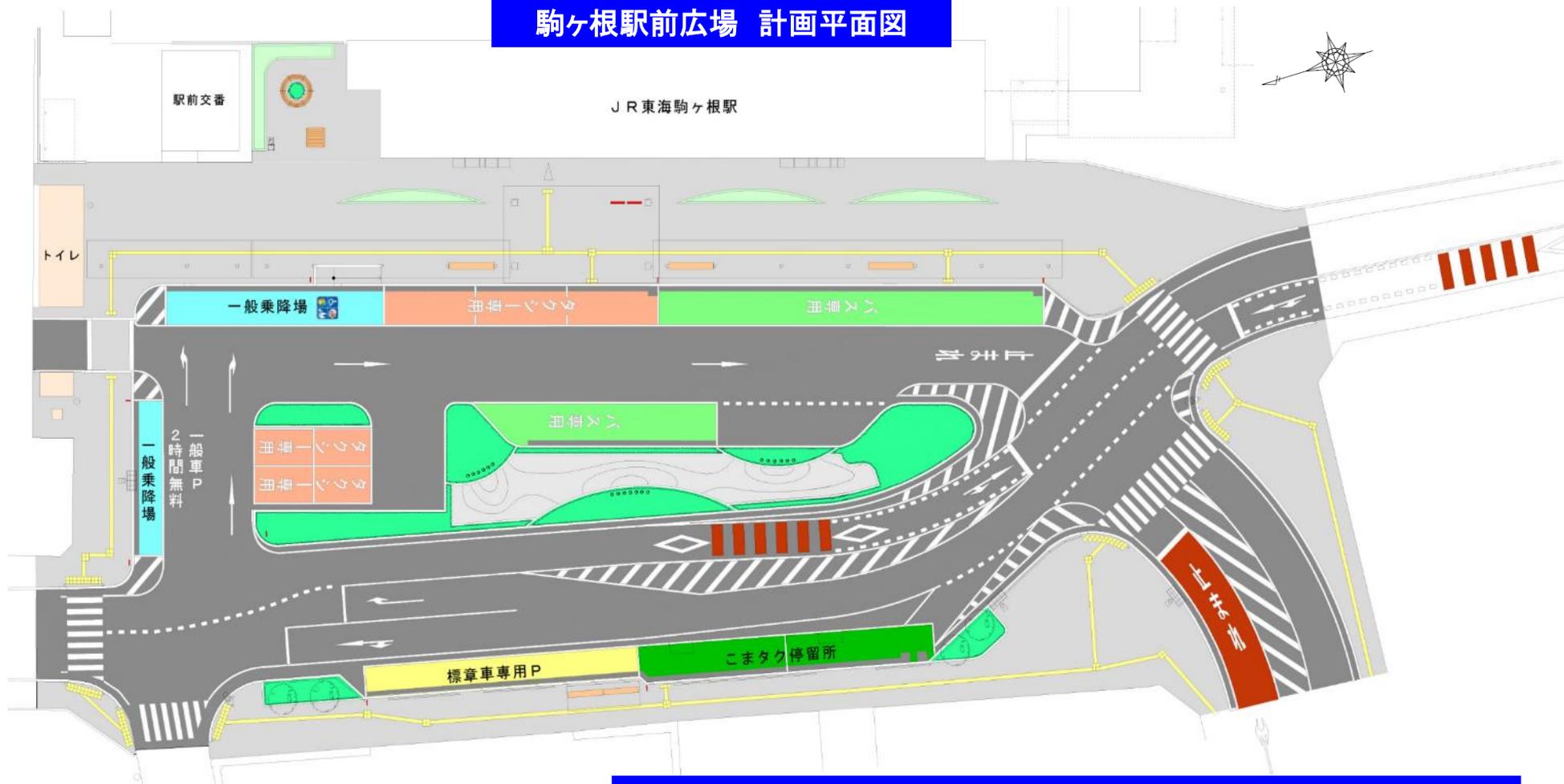
アルプスがふたつ映えるまち 駒ヶ根市 の玄関口として、
山や自然を活かした **駒ヶ根らしさ** と来訪者への **おもてなし** を表現し、
山岳観光都市としての魅力を高めます。

- シェルター(大ひさし・通路ひさし)は、市の木である**赤松**(アカマツ)のぬくもりを肌で感じられる空間を創りだし、市民や観光客を出迎えます。
- 広場内の空間は、**山と木をイメージ**した落ち着いたある色調を採用します。
- シェルター(ひさし)や中央帯の夜間照明により、**夜の景観を演出**します。

5. 計画平面図・事業概要・施設諸元



駒ヶ根駅前広場 計画平面図



事業概要

- 【事業名】 駒ヶ根駅前広場整備事業
- 【広場面積】 約4,840㎡
- 【事業期間】 平成26年度～平成31年度(2019年度)

施設諸元

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 【大ひさし】 13.0m×7.8m | 【通路ひさし】 69.8m×3.0m |
| 【公衆トイレ改修】 1棟 | |
| 【アルパ前シェルター】 1箇所 | 【街灯】 3基 |
| 【バス乗降場】 2台 | 【街路灯】 2基 |
| 【タクシー乗降場】 3台 | 【バス待機場】 1台 |
| 【一般車乗降場】 4台 | 【こまタク停留所】 2台 |
| | 【タクシー駐車場】 4台 |
| | 【標章車駐車帯】 3台 |

6. 交通空間・乗降場の整備



標章車専用駐車帯

高齢者や障がい者の方が駐車できるスペースを**アルパ前に確保**します。

立体駐車場

利用促進を図るため案内看板や路面標示を設置します。

一般車乗降場

一般の送迎車や観光バスなど、誰でも自由に乗降できる**スペースを確保**します。

障がい者等乗降場

体の不自由な方や妊婦さんなどが乗降できる**スペースを確保**します。

タクシー乗降場

利用者が円滑に乗り継げるよう**駅舎前に乗降場を配置**します。

シェルター(ひさし)

利用者を雨雪から守るとともに**駒ヶ根らしさを演出**します。

フリースペース

駅舎前に**多様な利用**ができるフリースペースを確保します。

交差点形状

安全性向上のため、形状を見直し、**交通の円滑化**を図ります。

こまタク停留所

利用者が中心市街地へ訪れやすくなるよう**アルパ前に乗降場を配置**するとともに、将来的に**高速バス等が停車**できるスペースを確保します。

バス乗降場

利用者が円滑に乗り継げるよう**駅舎前に乗降場を配置**します。

ロータリー形状

大きなロータリー形状にし、利用者が分かりやすいよう**出入口を一箇所**ずつにします。



7. シェルター <大ひさし・通路ひさし>



大ひさし

駅舎出入口部に大ひさしを設置し、市の木である**赤松**(アカマツ)を使用することで、駅前広場に**木のぬくもり**と**インパクト**を与え、**開放感を創出**します。

通路ひさし

各乗降場前に利用者や歩行者を雨雪から守る**通路ひさし**を設置し、**待合空間・歩行空間**の**利便性向上**を図ります。



- 木材は、市産材の赤松を使用します。また、反りや腐りに耐久性が出るよう特殊な熱処理を施し、仕上げに不燃材の塗料を塗ることで、屋外使用に耐えられるものとします。

7. シェルター <大ひさし・通路ひさし>



意匠

大ひさし軒裏にルーバーを設置し、各柱を赤松で仕上げることにより、全体の統一感を出し、意匠性を高めます。

□ルーバー間隔は、意匠性と膜からの採光バランスを考慮します。

屋根材

【大ひさし】

白膜を使用し、軒下に太陽光を透過させることで、明るい空間を創出します。

【通路ひさし】

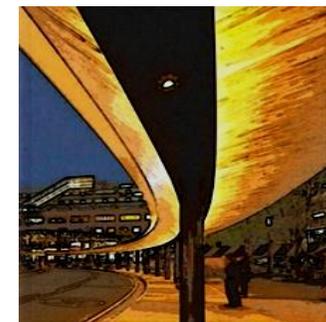
アルミパネルを使用し、スッキリとした印象を与えることで、都市空間に調和したものとします。

□大ひさしには、雪止金物を設置し、駅舎側への落雪を防止します。

夜間照明

夜の景観を演出します。

□大ひさしの夜間照明は、暖色の光とし、間接照明で軒下を照らします。



夜間照明演出イメージ

8. パブリックトイレ



改修計画

より使いやすくデザイン性の高いパブリックトイレへリノベーションを行います。

- 設備の更新だけではなく、広い方を女子トイレに入れ替えることで空間を有効活用し、機能的で使いやすい平面計画とします。
- 荷掛けフックや荷物の置けるライニングスペースなど、清潔に使えるデザインとします。
- 床材はウエット清掃対応のタイルとし、臭い対策として、排水口などから臭いが室内に流し出さない構造とします。

意匠

外壁の一部に木製ルーバーを設置し、シェルター（ひさし）とデザインの調和を図ります。

- 外壁は表面補修を行い、新築当初の外観に修復します。



女子トイレ

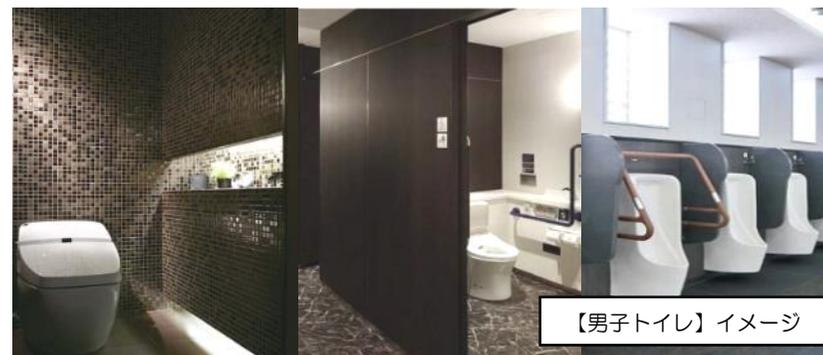
安らぎの空間をイメージしてデザインします。

- 柔らかなクリーム系の壁をベースに明るい木目調のトイレブースにすることでおしゃれな空間を演出します。
- パウダーコーナーには姿見を設置し、ポイントで柄物のタイルを貼ることにより、可愛らしさと華やかさを演出します。

男子トイレ

高級感のあるモダンをイメージしてデザインします。

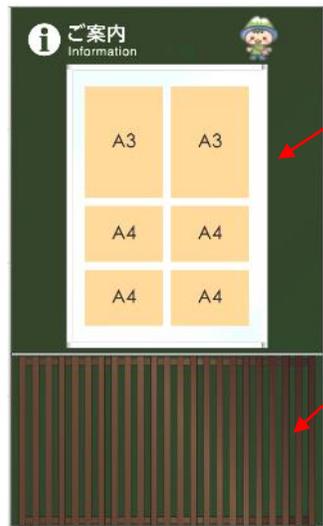
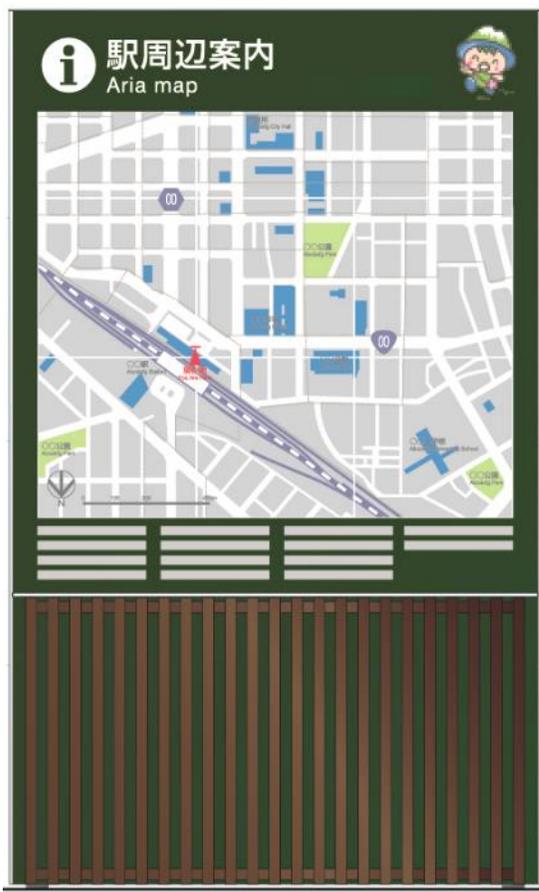
- 清潔な白い壁をベースに高級感のある黒系木目調のトイレブースとします。
- 小便器前と洗面台前の壁にモザイクタイルを貼ることにより、高級感を演出します。



9. サイン計画

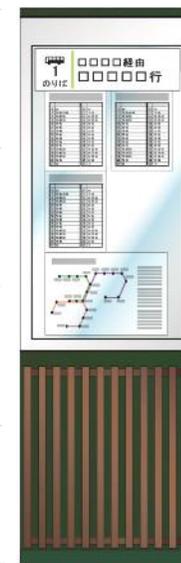
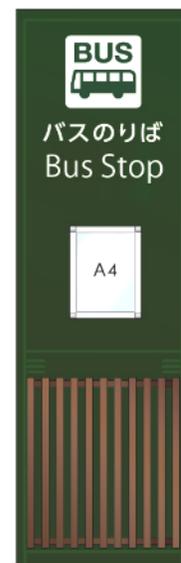


誰が見ても分かりやすいよう**統一したデザイン**とし、**山の緑**をイメージした色彩にすることで、**駒ヶ根らしさ**を演出します。



案内看板の裏面は、**掲示板**として有効活用できるようにします。

外観に木製**ルーバー**を設置し、**シェルターとデザインの調和**を図ります。



避難場所看板は、夜間でも分かりやすいよう、**街灯に設置**します。

外国人にも分かりやすいよう**英語を併記**します。



10. ふれあい花壇



駅舎～駅前交番の間にある**空き地**と**駅舎前**に**花壇を整備**し、**地域の方が自由に活用**できるスペースにします。

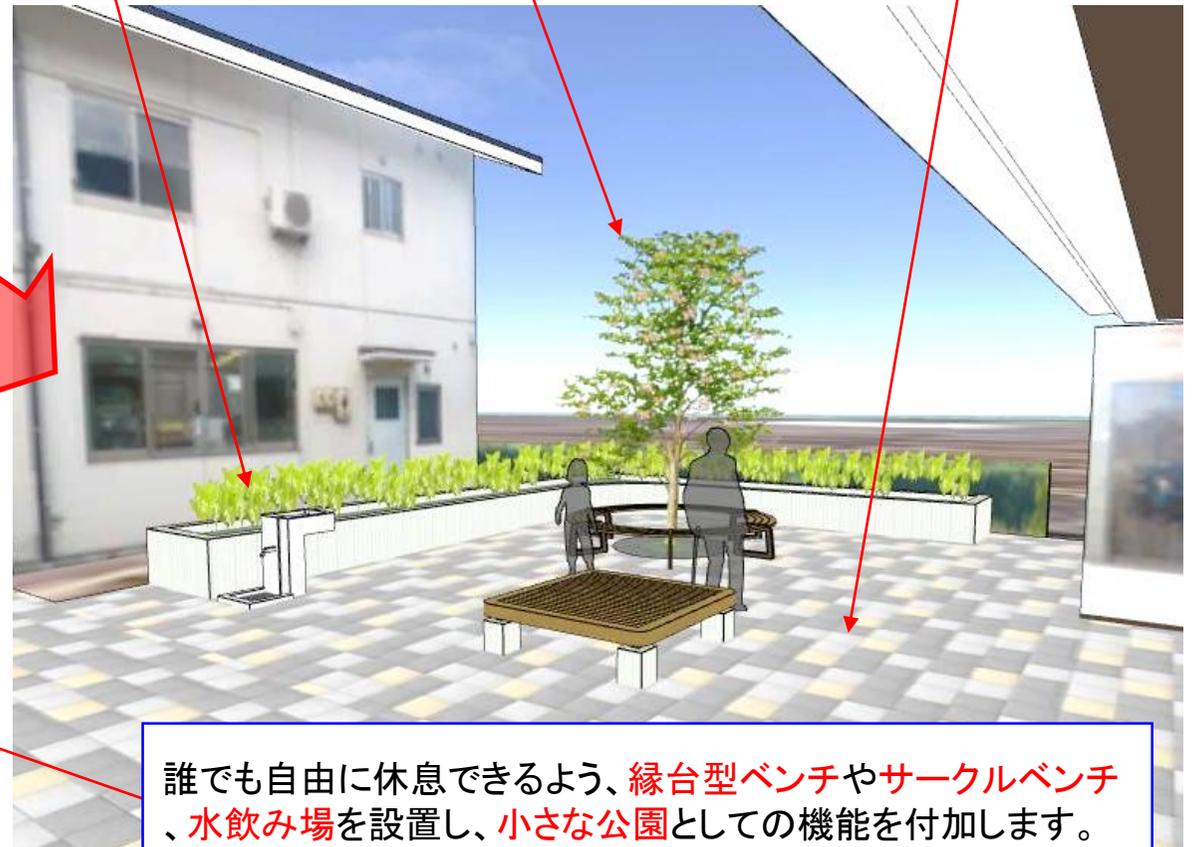


現在の様子

地域の方の協力により、市の花である**すずらん**などの草花を植栽します。

シンボルツリーとして、**ハナミズキ**を植樹します。

バリアフリー化を図り、駅舎前の歩行空間と一体的に利用できるようにします。



誰でも自由に休息できるよう、**縁台型ベンチ**や**サークルベンチ**、**水飲み場**を設置し、**小さな公園**としての機能を付加します。

11. 中央帯



- 全体的に高さを抑えることで、歩行者や運転手の**視界を確保**するとともに、広場全体の**開放感**を創出します。
- **維持管理を考慮**し、中央帯全てを緑地帯にせず、起伏をつけながら石タイルを設置します。
また、効果的に植栽を配置することで、歩行者の**乱横断を防止**します。

植栽Ⅰ ヤブラン

- ◆ グランドカバー
- ◆ 常緑多年草
- ◆ 花: 紫色



植栽Ⅱ ドウダンツツジ

- ◆ 低木
- ◆ 落葉広葉樹
- ◆ 花: 白色



モニュメント移設

雷鳥の塔

【移設先】
すずらん
公園



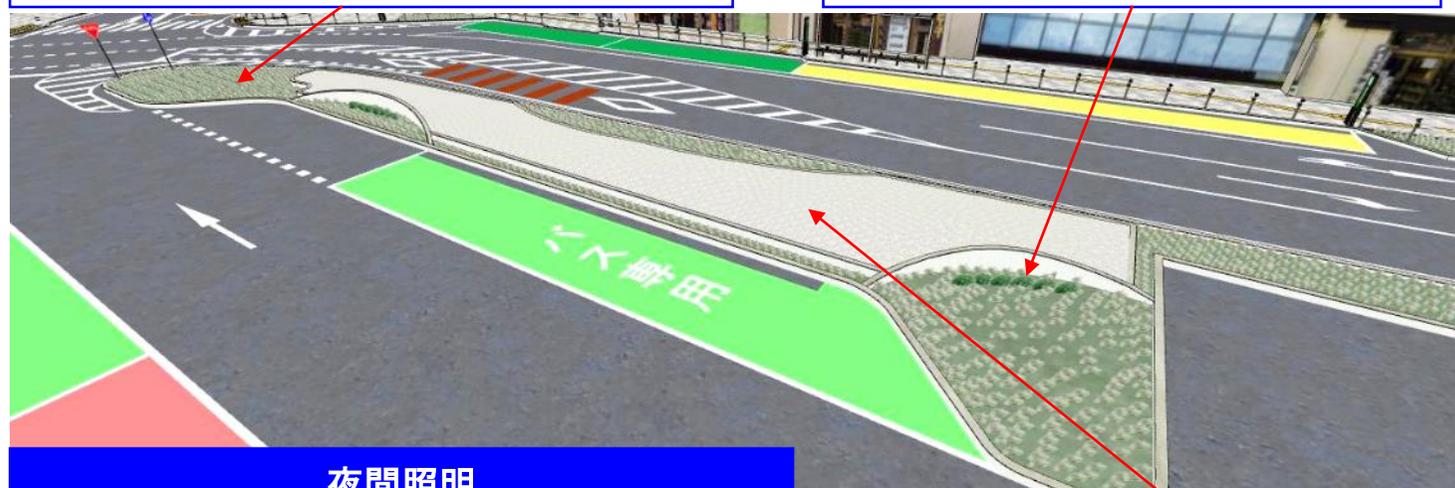
中央・南アルプス立体石造

【移設先】
市役所
防災拠
点広場



銅像「あこがれ」

【移設先】
小町公園



夜間照明

植栽内に照明を設置し、**夜間を演出**します。



石タイル

起伏をつけながら、**石タイル**を設置します。



12. 各種構造物



街灯

シェルターとデザインの調和を図るため、外観は木目調とし、環境に配慮したソーラー発電型のLEDタイプとします。



ポラード

歩道デザインとの調和を図るため、石目調の車止めを設置し、歩行者の安全確保を図ります。



インターロッキング

落ち着いたある色調をベースにシンプルなデザインとし、防滑性・透水性機能を持つ素材を採用することで、歩行者の安全確保を図ります。



乗降場シェルター(ひさし)

駅前シェルターとデザインの調和を図るため、アルパ前に木目調の乗降場シェルターを設置し、こまタク利用者や標章車の方の利便性向上を図ります。



横断防止柵

都市空間に調和するデザインの横断防止柵を設置し、歩行者の安全性向上を図ります。



13. 完成イメージ

